

前期選抜等で入学許可候補者に内定した者のうち入学確約書を提出した者の数が、募集定員を満たした学科については、後期選抜を実施しません。

平成31年度 後期選抜の選抜・評価方法

学校番号 111

千葉県立君津商業高等学校 全日制の課程 商業科・情報処理科

1 選抜資料

(1) 学力検査	5教科の学力検査の得点
(2) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(3) 面接	評価者3名の個人面接 検査時間：15分程度

2 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査

評価項目	評価基準
ア 5教科の得点合計	5教科（各教科100点満点）の合計500点満点で評価する。
イ 個々の教科の得点	0点の教科がある場合は、審議の対象とする。

(2) 調査書

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	算式1で求めた数値で評価する。 評定1または未評価の教科がある場合は、審議の対象とする。
イ 出欠の記録	3か年皆勤である場合は、総合的に判定する際の参考とする。 各学年において欠席が20日以上ある場合は、審議の対象とする。 3年間で欠席が40日以上ある場合は、審議の対象とする。
ウ 行動の記録	○が一つ、または一つもない場合は、審議の対象とする。
エ 特別活動の記録、部活動の記録及び特記事項	学級活動、生徒会活動、学校行事、部活動、資格取得、その他の活動で特に積極的に取り組んだと認められる記述については、総合的に判定する際の参考とする。
オ 総合所見	特に優れた内容と認められる記載がある場合は、総合的に判定する際の参考とする。

(3) 面接

3名の評価者が、次の3つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、評価を行う。ア・イの評価項目については、5から1までの5段階で、ウの評価項目については、10から1までの10段階で評価する。各評価者はア・イ・ウの評価を合計し、a（16以上）・b（15～9）・c（8以下）の3段階で評価を行う。

評価cが1つでもある場合は、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 高校生活への意欲	志望理由が明確である。 高校生活に対する目標・意識が明確である。 高校生活（学習・部活動等）に意欲的に取り組もうとしている。
イ 中学時代の取組	中学時代、意欲的に取り組んだものがある。 中学時代の自らの体験を、具体的に説明できる。 中学時代の取組から得たもの等について、明確に説明できる。
ウ 態度・人物	面接態度が適切である。 質問に対して、積極的にはきはきと対応することができる。 基本的な面接作法が身につけている。 服装・頭髪等身だしなみが整えられている。

3 選抜方法

(1) 選抜の方法

平成31年度千葉県公立高等学校入学者選抜実施要項に従い判定する。

(2) その他

自己申告者が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いはいししない。

4 その他

過年度卒業生については、検査終了後、別途個人面談を行う。